

第51回 苫小牧地区会長杯争奪サッカー大会（高校の部）
兼 平成29年度 苫小牧地区高等学校サッカー春季大会

開 催 要 項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（18歳以下）年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 第51回苫小牧地区会場杯争奪サッカー大会（高校の部）兼平成29年度苫小牧地区高等学校サッカー春季大会
- 3 主 催 苫小牧地区サッカー協会、高体連室蘭支部
- 4 主 管 苫小牧地区サッカー協会2種委員会
- 5 期 日 平成29年4月22日（土）、23日（日）、29日（土）、30日（日）
- 6 会 場 駒澤大学附属苫小牧高等学校グラウンド・北海道静内高等学校グラウンド
苫小牧駒澤大学グラウンド
- 7 参加資格
 - （1）選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - （2）選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
 - （3）平成29年度（公財）日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
 - （4）「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意志のある者。
 - （5）平成10（1998）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - （6）統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - （7）①転校後6カ月未満の者（大会初日起算）は参加できない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
（外国人留学生もこれに準じる）
②転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記①に準じるものとする。ただし、この規定②の適用は当該年度内に限るものとする。
 - （8）連日の試合に耐えうる健康体であること。
 - （9）合同チームの参加は規定に準じて認める。
 - （10）外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
 - （11）参加資格の特例
 - ①上記（1）、（2）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、北海道高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - ②上記（5）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
 - ③統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - ④部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

【大会参加資格の別途定める規定】

- 1 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

- ①全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- ②参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混合は認めない。
- ③各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

8 競技方法

- (1) トーナメント方式により、優勝以下4位までを決定する。
- (2) 試合時間は70分（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、勝敗が決しない場合は、ペナルティマークからのキックにより勝敗を決定する。
- (3) 決勝戦および3位決定戦において、70分で勝敗が決しない場合は20分（10分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティマークからのキックにより勝敗を決定する。

9 競技規定

- (1) 本年度（公財）日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
- (2) 試合開始前に20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち4名までの交代が認められる。
- (3) 本大会において、退場させられた者は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については、本大会の大会規律委員会で決定する。
- (4) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (5) ユニフォームについては、日本サッカー協会のユニフォーム規定に従うものとする。

10 参加申込

- (1) 参加チームは所定の申込用紙を作成し、参加料10,000円を添えて送付すること。
なお、審判付帯同チームは付帯同審判料5,000円をあわせて送付すること。

（参加料・付帯同審判料については、送付あるいは監督会議にて納入）

大会参加料、不帯同審判料、大会参加仮申込書等の送付、問合せ先

〒057-0006

北海道浦河郡浦河町東町かしわ1丁目5-1

北海道浦河高等学校 舟田 彩一郎 宛

TEL : 0146-22-3041

FAX : 0146-22-2814

e-mail : s-funada@hokkaido-c.ed.jp

- (2) 申込締切 平成29年4月5日（水）必着（FAX・メールでの仮申込可）

11 組み合わせ

監督会議で抽選を行う。ただし、別途申し合わせに従いシードチームを決定する。それ以外は

フリー抽選とし、申込受付順に予備抽選を行い、その順番に従い本抽選を実施する。

1.2 監督会議

(1) 日時 平成29年4月9日(日) 16時～

(2) 場所 駒澤大学附属苫小牧高等学校 会議室

1.3 その他

(1) 試合開始60分前に、会場本部にてオーダー用紙の提出、ユニフォームチェックを行う。
ただし、試合が連続する場合は前の試合のハーフタイムに行う。

(2) 各チームベンチには、オーダー用紙に記載された者以外入ることができない。

(交代要員9名とスタッフ5名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。)

(3) 試合球は各チーム持ち寄りとする。ボールはモルテン社製「ペレーダF5P4000」とする。

(4) 荒天・震災・雷、その他不測の事態で競技に影響がある場合は、大会本部において協議の上対処する。中断・中止・延期のあることを留意のこと。

(5) 今大会の結果は、高体連支部大会のシード決めに反映される。